



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507

<http://catholic-kofu.com>

発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつづやき

甲府・塩山 主任司祭 白木 信一 神父

今から5～6年前に「司祭年」が実施されたが、その時赴任していた長野県東信地区では、司祭のために地区として祈りましょう、ということになった。司祭のために祈っていただけただけは、司祭としてとてもありがたいことではあった。しかし当時私は、司祭年は司祭のためだけではなく、教会全体のことでもあると考えていた。

そのような中、常任司教委員会により企画編集された『キリシタン時代の司祭像に学ぶ』という小冊子が発行されたのだが、この小冊子に寄せて当時司教協議会会長であった岡田司教様が述べられていることに、私は共感した。まるで、前述した私の考えに答えているかのように感じられたのであった。その文章を以下に紹介しよう。

時代が違うとはいえ次の言葉は、司祭、信徒が大いに考えるべき指摘でありましょう。

この時代、司祭の務めは秘跡を授けることだけに絞られていたと言ってもよい。司祭たちは日本全国津々浦々にある小さな共同体を訪問し、ミサ聖祭をささげ、ゆるしの秘跡を授け、信徒を励ましたのであった。こういった中で信徒は司祭の役割を理解し、その他のことは自らの手で行なった。その分司祭は秘跡を執行することにいのちをかけることができた。典礼を大切にす教会、秘跡に生きる司祭、これらこそ教会を刷新する原動力と言ってもよい。

本書を読みながら、教会において現代の司祭の役割についてよく話し合い、それを新しい教会建設のために霊的な力の刷新の契機としていただきたいと切望します。

この文章の中で、「信徒は司祭の役割を理解し、その他のことは自らの手で行なった」と述べられているが、現在そうせざるを得ない状況にあることを、体験的に理解している信徒の方は多いのではないだろうか。現に甲府・塩山教会では、ミサの準備は信徒の方がすべてして下さるし、司祭が教会の戸締りをしなくても済んでいる。それはそれでいいことだとは思いますが、維持・管理面以外でも自らの手で行なうことができるようになるといいなと思う。例えば、入門クラスを担当するとか、みことばに親しむクラス（塩山教会にはある）を担当する等、信仰をより深めていく活動ができるようになれば---

現在の横浜教区の体制である「共同宣教司牧」は、別の言い方をすれば「キリスト者として自らの手で行なえることを積極的に行う」体制とも言えるわけで、司祭にしかできないこと以外について、信徒が積極的に行なっていくとする体制である。

使徒行録の十二使徒のことばを思い出す。「私たちはこの仕事をその人たちに任せます。そしてわたしたちは、もっぱら祈りと宣教とに励みましょう」（使6：3b～4）。使徒たちが最も大切な働きに集中するために、使徒でなくてもできる働きを信徒に任せていく動きは、初代教会からあったのだ。司祭が減少する中で、信徒ができる様々なことに取り組む意識が、より良くキリストの教会らしく成熟させていくのではないだろうか。

お知らせ

1. 受洗

SEIYA SUMANG AIHARA (セイヤ スマング アイハラ) 様(洗礼名:ガブリエル)

2016年4月にお生まれになり、8月28日 受洗されました。

神様の豊かな祝福により、お健やかな成長をお祈りいたします。

2. 転出

八木 博様(アシジのフランシスコ)(北ブロック)

2016年7月末に、横浜司教区島田教会(静岡県)に、転出されました。

八木様は、長く山梨大学に奉職され、多くの学生に福音を証されるとともに、地域の弱い立場にある方々に献身的な奉仕をなさいました。

また、共同体内においても教会委員長などを歴任、山梨宣教百年誌の編纂に関わる等、共同体のためにご尽力されました。

新しい地での活躍とご家族の皆さまの平安をお祈りいたします。

3. 転入

島津紀美枝様(マルグリット)(転入先 峡西ブロック)

2016年9月に、横浜司教区横須賀三笠教会より、転入されました。

新たな出会いと共に祈り活動できることを感謝します。

どうぞ皆さんよろしくお願ひ致します。

4. 10月のミサ

(1)初金のミサ: 10月7日(金) 9時30分です。

ミサの後、センターで聖書を読む会があります。

(2)早朝ミサ(6時50分)休止日のお知らせ

10月18日(火)、21日(金)、22日(土)、25日(火)

5. 韓国語の野外ミサ

10月16日(日)12時より 曾根丘丘陵公園で行われます。

6. キリスト教入門講座休講のお知らせ

毎週日曜日14時から行われているキリスト教入門講座は、講師の白木神父様のご都合により、次の日は休講になります。

10月2日

7. 典礼委員会

10月16日(日) ミサ後 典礼委員会を開催します。

8. 10月の日曜学校・中高生会

10月の日曜学校・中高生会は、10月9日(日)及び10月23日(日)に行います。

多くのお友達の参加をお待ちしております。

9. 結婚式

10月8日(土) 10時より、聖堂で結婚式があります。

次のお二人の結婚式があります。

お二人の新しい門出に神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

- ・川村新二様
- ・川村エイリアネ様

10. 10月のピーターラビットの集い

10月11日(火)13時30分より、カトリックセンターで行います。

テーマ「刺し子のふきんをつくりましょう。」

詳細は、センター掲示板をご覧ください、お友だち等お誘いの上、ご参加下さい。お待ちしております。

(若干の材料費がかかります。)

11. 山梨地区主催の「いつくしみの特別聖年巡礼」の集合時間変更

2016年10月15日(土)のカトリック浜松教会への巡礼の甲府教会

出発時間は、午前6時30分です。

なお、ご用意頂くものは次の通りです。

参加費 2,500円(バス代、昼食のお弁当代)

(甲府教会所属の学生は、甲府教会の補助により無料です。)

12. 秋の大掃除及び避難訓練の実施について

秋の大掃除を11月6日(日)のミサの後、避難訓練と大掃除を行います。

清掃個所の分担表は、センター掲示板に掲示いたしますので、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の昼食は、女性会が用意して下さいます。

13. 2016年度地域福祉団体協賛フリーマーケット参加募集について

〔日時〕 2016年11月13日 ミサ後

〔場所〕 甲府カトリック教会 サンタルチア講堂、センター、庭

各ブロック、各グループ、及び信徒の皆様の関わっている福祉団体で参加を希望される場合は、

10月23日までに所定の用紙にご記入の上、地域福祉委員会 木村までお申し込みください。

なお、ご参加いただいた関係団体の収益金は、その団体に帰属します。

14. 山梨県教会一致懇談会「県民クリスマスの集い」のお知らせ

2016年12月16日(金) 19時よりコラニー文化ホールで開催されます。

入場料は1000円で前売り券、その他 お問い合わせは南ブロック 田村光子さんまで
お願い致します。

- (内容) 第1部 ハンドベル演奏・合唱等
第2部 村岡理恵様 講演 「花子とアンとクリスマス」

15. 教区の行事

横浜教区の行事等は掲示板をご覧ください。

参加等ご希望の方は、センター掲示板のチラシ等をご覧ください、各自お申込み
下さい。

16. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

① 炊き出しボランティア (調理)

毎週木曜日 14:00~17:00 カトリックセンターにて行います。
ご都合の良い時間だけでもご参加いただけます。

② 見守りパトロール

10月23日(日) 14:00~16:00 集合場所 カトリックセンター
公園や甲府駅周辺等を回り、路上生活者の発見や安否確認を行います。

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

今月は、次のような行事等を予定しております。

皆様のお知り合いのお子様やご家族の方をお誘いされ、ご参加下さいますようお願い申し
上げます。

①学習会

10月9日(日)・10月23日(日) 13時30分~16時00分

山梨カトリック福祉センター

(送迎を下されるボランティアを募集しております。)

②理事会・拡大運営委員会合同会議

10月18日(火) 18時30分~ 甲府カトリック教会

③ともだちひろば

10月1日(土)・10月15日(土) 13時30分~16時

山梨カトリック福祉センター(旧山城教会)で行います。

中学生以下のお子さんを対象とした楽しいあそびなどの場です。

お知り合いのお子さんにご紹介下さい。

④おやこ食堂

10月29日(土) 14時から甲府カトリック教会で行います。

是非 お知り合いのお子様をお誘いの上、ご参加ください。

(以上)

こんにちは、こぴっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ ボランティア行ってきました。(7月)

- ・ 日程 : 7月9日(土)～10日(日)
- ・ 担当 : 富士吉田
- ・ 場所 : カリタス原町ベース
- ・ 参加者 : 山本 一孝(富士吉田) 山本 美和(富士吉田)

○ ボランティア行ってきます。(9月)

- ・ 日程 : 9月28日(水)～30日(金)
- ・ 担当 : 塩山 / 甲府
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 宮沢 由美(甲府) 木村 正子(甲府)

○ ボランティア行ってきます。(10月)

- ・ 日程 : 10月25日(火)～26日(水)
- ・ 担当 : 韮崎
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 中田 澄江(韮崎) 小池 ゆり(韮崎)

○ 6月にボランティアに参加された、小沢なをみさん(塩山教会)より感想が届きました。

こぴっとプロジェクトボランティアに参加して

塩山教会 小沢なをみ

6月20日～4日間、初めてカリタス石巻ベースの活動に参加させて頂きました。

仙台駅から乗り換えた仙北東北ラインの車窓からは、走るに連れ新しく建った復興住宅の家並みが目立ちました。野蒜駅は、駅毎そっくり海側から高台に移動した事を聞き、改めて津波の恐さと5年間の月日が過ぎたことを実感しました。

前もってオリエンテーションのプリントを頂きましたが、どのような事をするのか想像の出来ないままの参加でした。15時近くに、石巻ベースに到着しました。ベースでは、保育園からの帰りの子どもを連れての方が寄って一休みして帰られました。

2日目からは、響工業団地・押切沼・前山団地に行かせて頂きました。

オープンスペース迄は車で連れて行って頂き、コーヒー・お茶を用意してお待ちする中、三々五々利用する方々が集まってきます。高台の広い所に遠くに仮設住宅が見えますが、人の動きがほとんどなくとてもさびしい所と感じました。

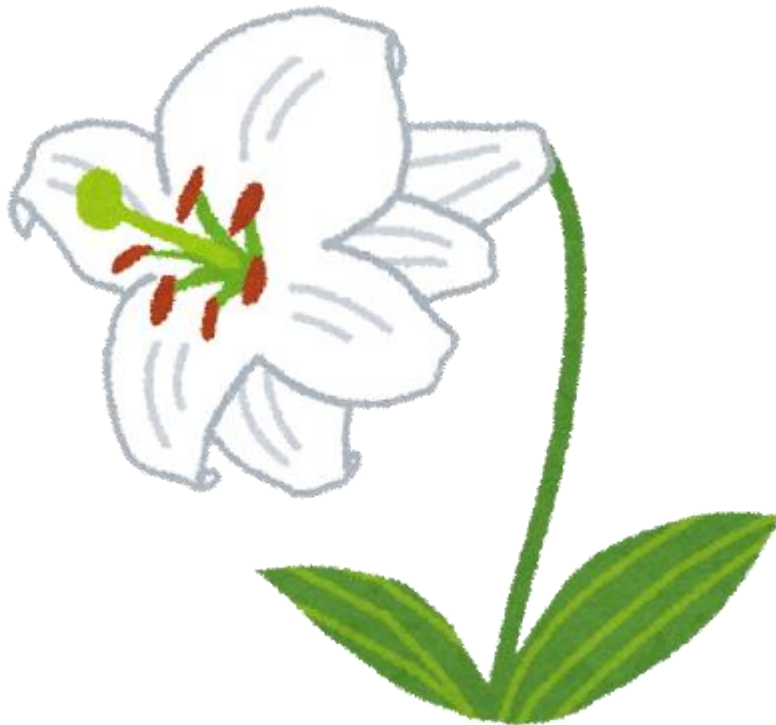
初めて参加した私のために、武田さんが津波で避難しようやく避難所にたどり着いたものの、家に置いて来た飼い犬を連れに戻ったために、いまだに行方のわからない奥様

のお話をして下さいました。地図を見せて頂きながら避難をした時の話は、今こうして感想を書いても胸がつぶれそうになります。

8月になったら仮設から復興住宅に移ることを、カレンダーを広げながら目を輝かせて嬉しそうに話して下さいました方が、今でも目に浮かんできます。押切沼・前山団地でも、皆が大変つらい時を乗り越えられ、その大変な事にはふれないで明るく話していらっしゃる様子に心打たれました。

最後の日に連れて行って頂いた「源氏ボタルの里」は、暗闇を飛び交う蛍の様子は幻想的で言葉に表せない程感動しました。

早朝のミサ、ベースで作ってくださったお食事、一日の終わりに入る温泉、お会いした方々の温かさ、やさしさ、感動と感謝に包まれた4日間。又機会に恵まれればぜひ参加したいです。



中高生会&教会学校 活動のご報告

敬老お祝い会（11日）と牧山神父さま祝賀会（25日）へ参加！



9月11日の敬老お祝い会では、白木神父さまのギターに合わせて『さあ飛び出そう！』と『忘れないで』を歌いました。



25日には牧山神父さまの初ミサと祝賀会



祝賀会後に記念撮影！

10月の中高生会&教会学校は…9日と23日です！

23日には『ワクワク教会探検ツアー』を企画しています。実際に教会の敷地内を探索しながら、自分達が所属する甲府教会のことをもっとよく知ろう！という体験型プログラムです。中高生会と教会学校の合同企画です。たくさんのお友達のご参加お待ちしております！

☆初聖体のお申し込みについて

- 来年度、小学4年生以上に進級するお子さまで甲府教会に籍がある人
- 外国籍のお子さまの場合は、まず親御さんが甲府教会に籍を置いている人
- 普段からミサに与っていて、教会学校にも出席している人

以上の条件を満たすお子さまで、平成29年度に初聖体を希望される方は、所定の用紙に必要事項をご記入の上、青少年育成委員会・今井久美までお申し込み下さい。申込の締め切りは12月31日です。

『サンダミアーノ磔刑像と聖フランチェスコとの関わり』

西村 千鶴子



私の所属する甲府カトリック教会の聖堂内に入りますと、真っ先に掲げられている十字架が目に入ります。大きな木の十字架は、数年前 前司祭のお計らいでイタリアアッシジから届けられたと記憶しています。これまでの十字架とはイメージが違い、この独特な大きな木の十字架「サンダミアーノ磔刑像」は目を大きくあけ、上方をしつかり見つめ苦痛など少しも感じられないかのように…。

この十字架と聖フランチェスコの関わりには深い意味があります。アッシジのサンタ、キアラ教会でフランチェスコが祈りを捧げている時に神の声を聞いた「私の教会を建て直しなさい」と。この場所で改心したフランチェスコの新しい歩みが始まります。貧しい人々に持っている物を全て与え自らボロをまとっただけの姿で朽ち果てた教会をたった一人で建て直された。その情熱に感動し賛同者が一人また一人と集まり、こうして十一人まで増えた。弟子を引き連れて二十八才になっていたフランチェスコは、ロ・マ教皇のもとに赴き、教皇から許可を受けてフランチェスコ修道会が誕生します。私有財産を放棄しひたすら祈りと奉仕にあけくれる毎日を送られた。わずか十一人で始まった修道会は、フランチェスコが一二二六年、四四歳で亡くなるときには数万人に膨れ上がり、ヨーロッパ全体に千を超える修道院を擁するまでになり死後僅か二年で聖人になられた。ご存知の方もいらっしゃると思いますがここにご紹介させていただきました。

(ルネサンス、歴史と芸術の物語、池上英洋著、参照)

私は四年前の六月に北イタリアの巡礼に参加し「バチカン、ローマ、シエナ、アッシジ、フィレンツェ、ベネチア」ました。もう一つの目的は前の年に最愛の夫を亡くし夫の追悼ミサが目的でもありました。幸いにも追悼ミサはイタリア守護聖人聖カタリナのゆかりの地シエナという町聖ドミニコ大聖堂で同行の司祭が行って下さいました。翌日シエナを出て一度は訪れたかったアッシジの聖フランチェスコ大聖堂へ、ここには知り合い司祭「谷村神父様」、がおりましたので私共を出迎えて下さいました。素晴らしい自然の中に輝かしい大聖堂の中に入ると聖フランチェスコ大聖堂の中で眠っておられる石棺が安置されていました。八百年の歴史を思い起こさせるだけあつての重厚な大聖堂内部に入ると神秘的な空間に包まれ魅力ある数々の芸術品、絵画、天井画、壁画全てがゴシック建築に包まれていました、司祭は一つ一つ詳しく説明して下さい歴史や文化を知ることが出来ました。石の廊下を抜けると薔薇の庭園が伝統的な薔薇の花「トゲなし」が美しく咲いており、薔薇に続く廊下には生きたキジバトたちと巣を抱えて立っている聖フランチェスコの感動的な像が今でも脳裏の中に。

甲府カトリック教会のこの十字架に手を合わせる度に遠いイタリア、アッシジの記憶が蘇ってきます。

アッシジの聖フランチェスコによる最も古い祈り

高く栄光ある神よ 私の心を照らして下さい。

確かな希望と完璧な慈愛深い謙遜と分別と聡明さをお与え下さい。

私があなたの掟を守るために アーメン

✠ 今月の典礼奉仕表（10月） ✠

日	第一朗読	第二朗読	共同祈願奉仕	聖堂案内
10月 2日			高原	チョン
9日	今井（勇）	丸山（美）	遠藤	鶴田
16日	広瀬	大木	御荘	武井
23日	山田	宮田	芦沢	御荘
30日	国際ミサ		池田	大井
11月 6日	パク ジミン	宮田 真衣	宮田	木村

✠ 今月のこよみ（教会暦、行事等） ✠

- ・主日のミサ 日曜日10:30～、土曜日18:00～イエスのカリタス甲府修道院（ヨゼフ寮）
- ・平日のミサ 火・金・土曜日06:50～（但し初金のミサ 9:30～）

10月 2日（日）年間第27主日	10:30	～	集会祭儀（女性会）
	15:00	～	スペイン語ミサ（Español）
9日（日）年間第28主日	10:30	～	ミサ（教会委員会）
	15:00	～	ポルトガル語ミサ（Português）
16日（日）年間第29主日	10:30	～	ミサ（典礼委員会）
	12:30	～	韓国語ミサ（한글）
23日（日）年間第30主日 世界宣教の日（献金）	10:30	～	ミサ（パウロ会書籍等販売）
	15:00	～	英語ミサ（English）
30日（日）年間第31主日	10:30	～	国際ミサ（交流会）
11月 6日（日）年間第32主日	10:30	～	慰霊ミサ（大掃除）

※ 10月 日の早朝ミサはお休みとなります。

清掃当番表（10月、11月 各ブロック輪番制）

10月 2日（日） ペルーグループ	10月23日（日） フィリピングループ
10月 8日（土） 北・南・峡南 ブロック	10月29日（土） 峡西・中央 ブロック
10月 9日（日） ブラジルグループ	11月 6日（日） 大掃除
10月16日（日） 韓国グループ	・・・・・・・・・・・・・・・・